

平成25年度 上半期決算説明資料

- I. 平成25年度上半期 連結決算概況
- II. 平成25年度 連結業績予想
- III. トピックス



契島製錬所（広島県）

I. 平成25年度上半期 連結決算概況

1. 当決算期の概況（連結）p3 ~p4
2. セグメント情報p5~p10
3. 連結貸借対照表p11~p12
4. 連結損益計算書p13
5. 連結キャッシュ・フロー計算書p14
6. 設備投資・減価償却p15
7. 有利子負債残高p15
8. 財政状態p16

II. 平成25年度 連結業績予想

1. 連結業績予想p17
2. セグメント別業績予想 p17
3. 前提条件 p17

III. トピックス

(参考資料)

1. 世界の亜鉛・鉛の需給推移p19
2. 国内の亜鉛・鉛の需給推移p20
3. 亜鉛・鉛の価格と在庫の推移p21
4. 亜鉛・鉛の鉱石輸入と国内需要p22
5. 製錬事業の収益構造p23
6. 製錬業界における当社の位置p24
7. 主要製品の用途と売上の推移p25



1. 当決算期の概況（連結）（1/2）

(1) 連結上半期売上高はラस्प鉱山が本格的に稼働したことに加え、亜鉛・銀が増販となり、前年同期比では大幅な増収となった。

金属の海外相場については低迷が続いたものの、販売量の増加に、円安効果も加わり営業利益は増益となり第1四半期の赤字を脱することができた。

経常利益はCBH社に対する豪ドル建貸付金と同社の米ドル建借入金の為替評価損失などにより利益幅を縮小。法人税負担等もあり、当期利益は赤字となった。

(単位：百万円)

	当初計画	実績	計画比	前年同期比
売上高	65,000	59,564	△8.4%	27.7%
営業利益	2,500	1,975	△21.0%	—
経常利益	3,300	522	△84.2%	—
当期利益	1,500	△488	—	—



1. 当決算期の概況（連結）（2/2）

(2) 製錬事業では鉛が販売量を若干落としたものの、亜鉛・銀は増販、海外相場は低位で推移したが円安効果もあり23%の増収となった。収益面では、加工費・T/C等が悪化したが20円近い円安と、低価法評価損の戻益も発生し大幅な増益となった。

(3) 資源事業はラズプ鉱山の本格稼働により大幅な増収となった。一方、鉱業権・のれんの償却負担増加や金属価格低迷に加え、ラズプ鉱山の収益源である高品位鉱の採掘が遅れ赤字が拡大した。

(4) 電子部材事業は電解鉄の売上が回復、電子部品は車載向けなどが堅調に推移したものの、プレーティングが振るわず売上は前年度並みとなるが、円安があり増益。環境・リサイクル事業は主力の酸化亜鉛販売が堅調を継続。前年の小名浜製錬所夏季操業停止による固定費負担を解消し大幅な増益となった。その他事業はリサイクル原料の取扱い増加、建築・プラント案件の完工などで増収となるも、利益は前年度並みに留まる。

(5) 上半期業績予想は10月18日に修正済み。通期業績予想は11月8日に修正。



2. セグメント情報 (1/6)

売上高

(単位：百万円)

	24年度		25年度 上半期	前期比	25年度	
	上半期	通期			通期 (見込)	前期比 (見込)
製錬事業	32,760	71,018	40,432	+23%	80,900	+14%
資源事業	3,471	11,034	7,674	+121%	14,400	+31%
電子部材事業	3,383	6,463	3,409	+1%	6,900	+7%
環境・リサイクル事業	2,043	4,341	2,299	+13%	4,400	+1%
その他事業	4,974	10,797	5,748	+16%	12,400	+15%
計	46,633	103,654	59,564	+28%	119,000	+15%

営業利益

(単位：百万円)

	24年度		25年度 上半期	前期比	25年度	
	上半期	通期			通期 (見込)	前期比 (見込)
製錬事業	△1,348	1,521	1,688	—	3,300	+117%
資源事業	△874	△3,375	△1,202	—	△2,600	—
電子部材事業	405	773	484	+20%	1,000	+29%
環境・リサイクル事業	57	650	454	+694%	800	+23%
その他事業	476	1,109	463	△3%	1,000	△10%
消去	6	△144	86	—	—	—
計	△1,278	534	1,975	—	3,500	+555%



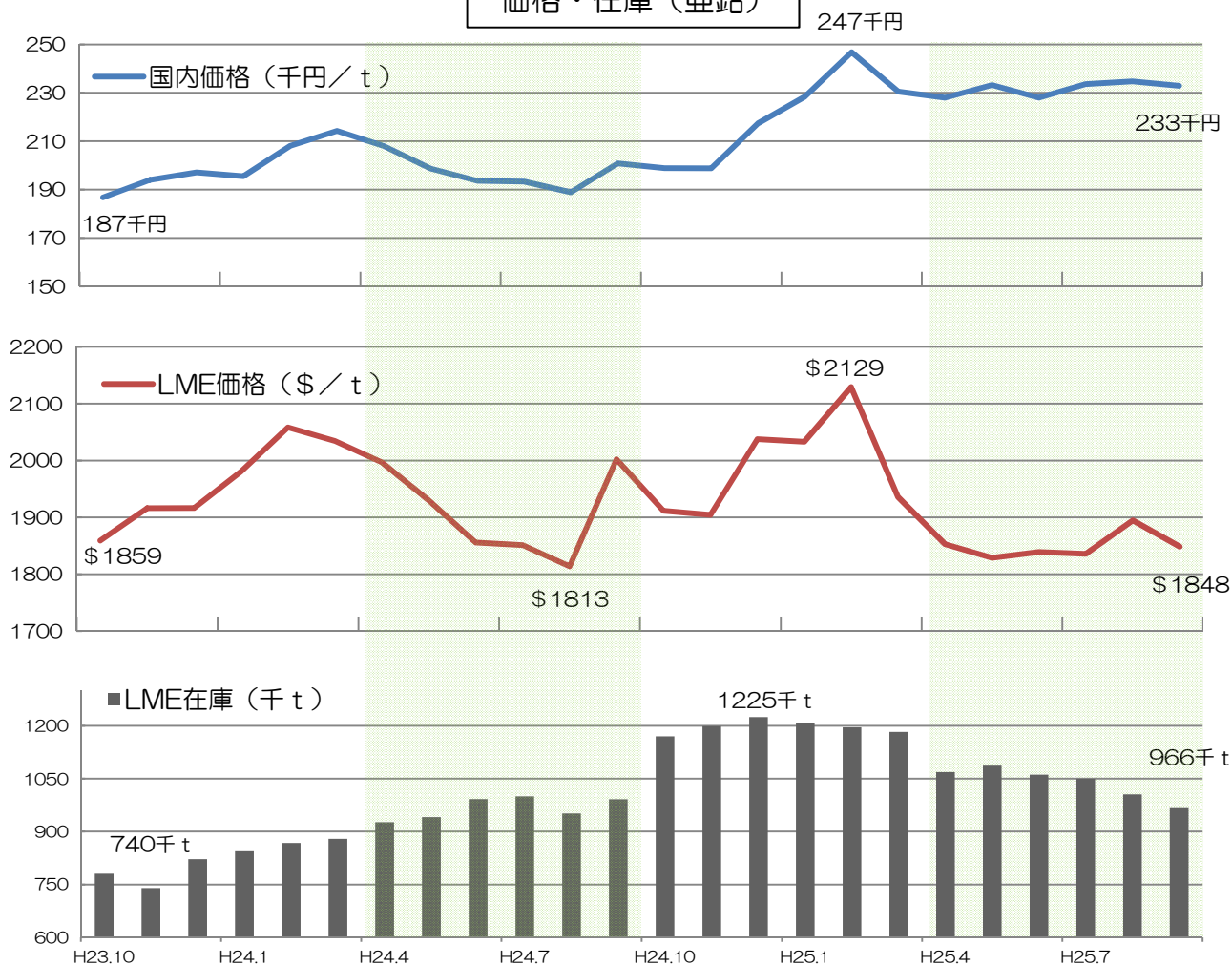
2. セグメント情報 (2/6)

亜鉛

販売量 59千 t (前年同期比 +6%)
 売上高 124億円 (前年同期比 +26%)

世界的な亜鉛の消費は、先進国の中で欧州が景気後退で減少。新興国は引き続き増加。一方生産は、昨年落ち込んだ中国が増加し、欧州・米国は横ばい。インド、韓国は増産。結果バランスは、7年連続で供給過剰となるも、過剰幅は減少した。LME価格は、4月平均\$1,853でスタートし、以降特に大きな動きもなく\$1,800台前半で推移。8月に一時\$1,950前後まで上昇したが、その後はシリア情勢等で弱含み、9月平均\$1,848まで下落、期中平均は\$1,850となった。国内需要は、主用途であるメッキ鋼板向けが建材薄板・輸出を中心に増加し、一般メッキ・伸銅・ダイカスト向けもそれぞれ増加。生産についても、当社が通常操業に戻したことで増加した。かかる状況下、当社は主用途の亜鉛メッキ鋼板向けが堅調に推移し、伸銅・ダイカスト等も順調。この結果、販売量が増加し、売上高は前年同期比26%の増収となった。

価格・在庫 (亜鉛)





2. セグメント情報 (3/6)

鉛	販売量	43千 t (前年同期比 Δ 3%)
	売上高	106億円 (前年同期比 +26%)

鉛は世界最大の消費国である中国が増加し、世界消費の約45%を占める。一方生産においても世界最大である中国の伸びが顕著で、世界生産の約45%を占める。需給バランスは若干の余剰となり、ほぼバランス。

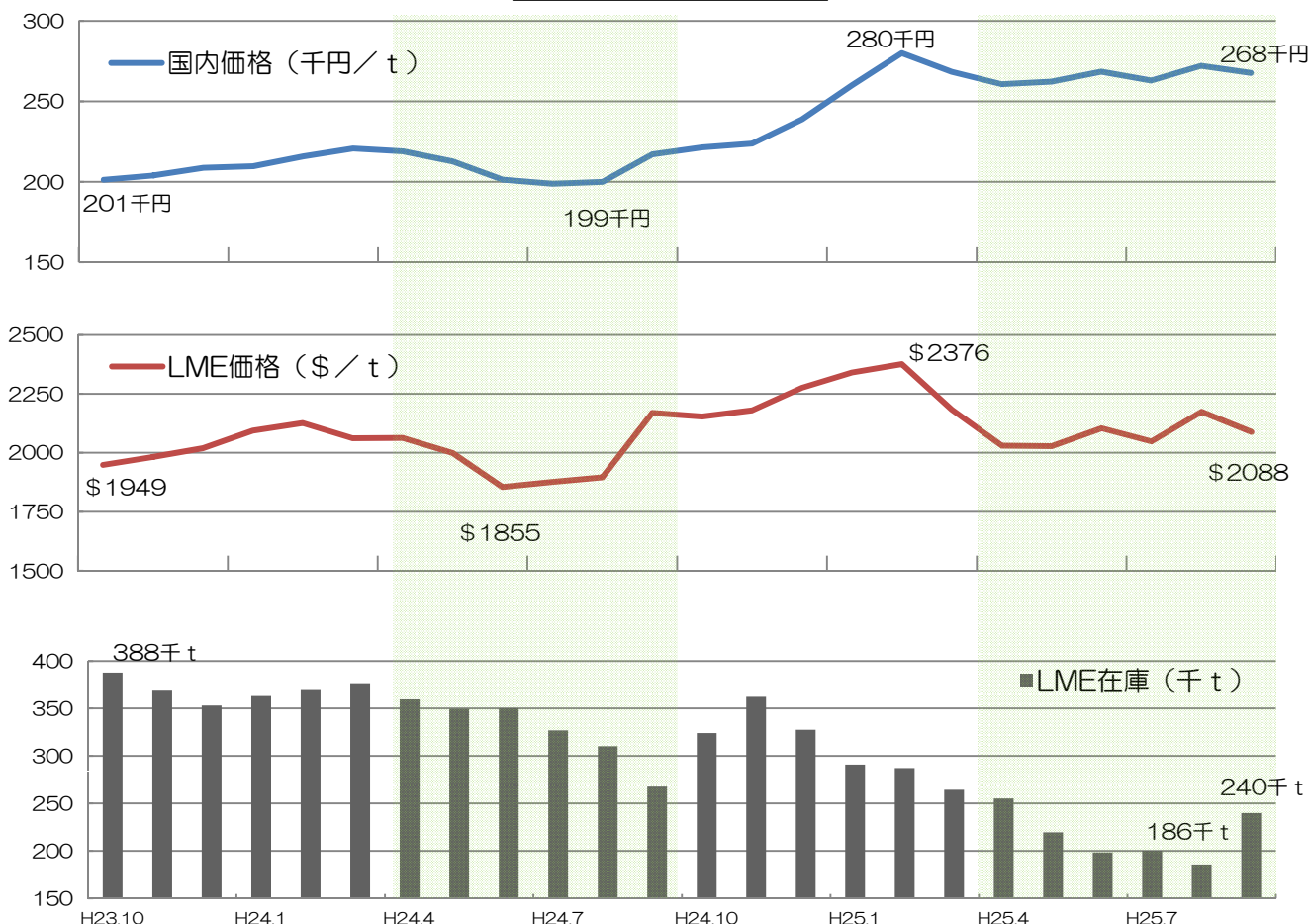
LME価格は、4月平均\$2,030でスタート。6月、8月には一時\$2,200台まで上昇したが、期末の9月平均は\$2,088となった。期中平均は\$2,079であった。

国内需要は、主用途である鉛蓄電池向けが減少し、無機薬品向け・はんだ向けもわずかに減少。生産についても減少した。

当社は、主用途であるバッテリー向けが前年同期並みであったものの、若干の減販となった。

結果、販売量は微減となったが、売上高はLME相場の上昇と大幅な円安により、前年同期比26%の増収となった。

価格・在庫 (鉛)





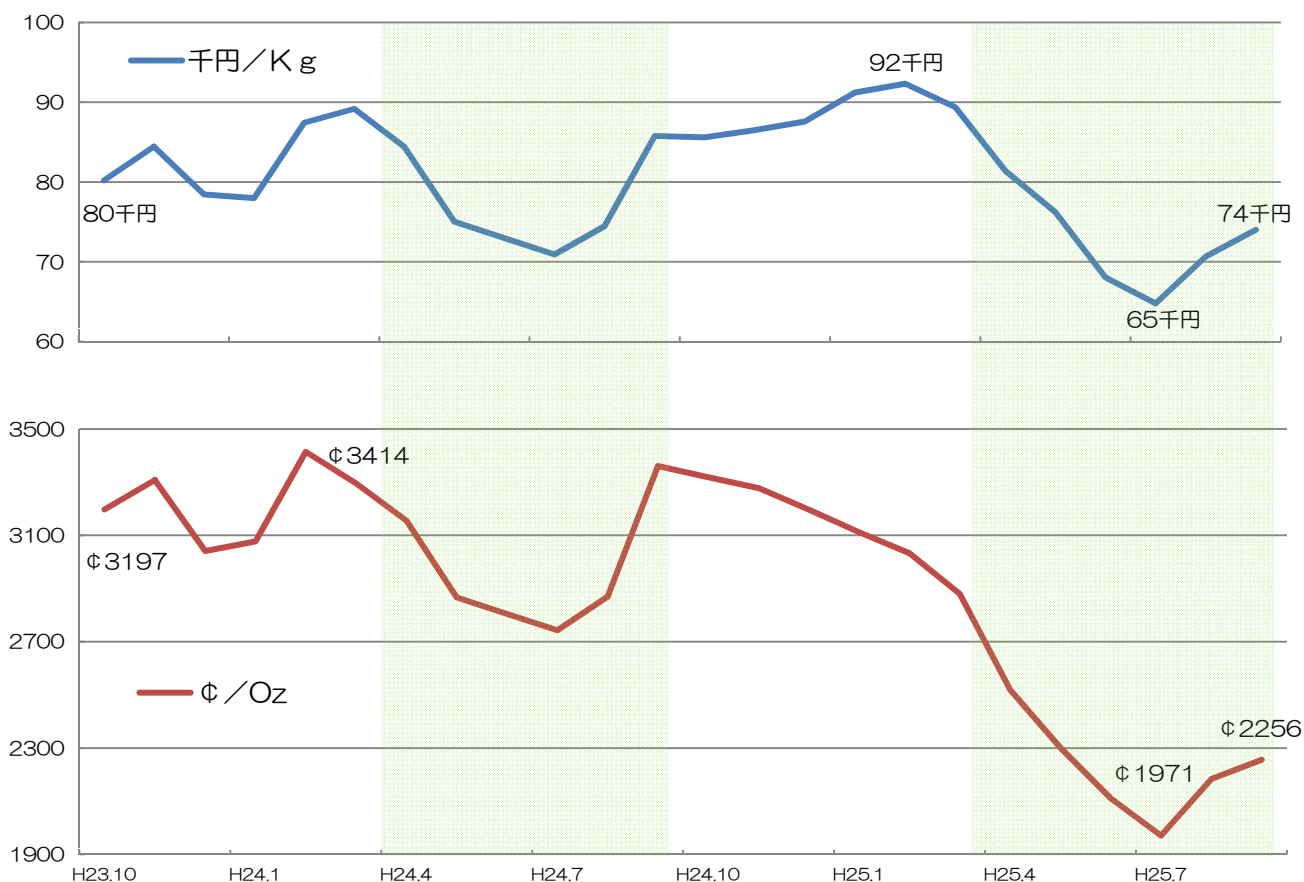
2. セグメント情報 (4/6)

銀	販売量	182 t	(前年同期比 +17%)
	売上高	128億円	(前年同期比 +9%)

期初\$25.2でスタートした銀相場は、米ドル高等の影響で、じりじりと下落し、6月には一時\$19を割り込んだ。シリア情勢の緊迫で8月下旬には\$24台まで持ち直すも、期末の9月平均は\$22.6、期中平均は\$22.2となった。

当社の販売は、主用途であるはんだ向けが低銀化等の影響で減少したものの、その他工業用需要は堅調に推移。結果、前年同期比9%の増収となった。

価格（銀）





2. セグメント情報 (5/6)

資源

売上高 76億円 (前年同期比 +121%)

CBH社を擁する当事業部門の売上高は、エンデバー鉱山に加え、ラスプ鉱山の操業が本格化し出荷を開始したことから大幅増収となった。
 なお、ラスプ鉱山は生産体制の見直しにより10月より30%の減産とし、収益改善を図る。

○エンデバー鉱山の生産

	2012年 (1~6月)	2013年 (1~6月)
粗鉱処理量	361千 t	356千 t
亜鉛精鉱	41千 t	46千 t
鉛精鉱	20千 t	24千 t

○ラスプ鉱山の生産

	2012年 (1~6月)	2013年 (1~6月)
粗鉱処理量	—	340千 t
亜鉛精鉱	—	27千 t
鉛精鉱	—	15千 t

電子部品

売上高 14億円 (前年同期比 △1%)

エアコン向けや車載電装向けが好調に推移したものの、産業機器向けなどが低迷し、前年同期並みの売上となった。

電子材料

売上高 16億円 (前年同期比 +1%)

電解鉄は、国内・海外向けともに好調を維持し、前年同期比増収。
 プレーティングは、継続している国内需要の落ち込みで、携帯電話・スマートフォン・デジタルカメラ等の精密電子機器用途が伸びず減収となった。



2. セグメント情報 (6/6)

環境・ リサイクル

売上高 23億円 (前年同期比 +13%)

電炉ダストから製造する主力商品の酸化亜鉛（商品名：銀嶺R）は、タイヤメーカー向けの需要が増大し、売上高は前年同期比増収。
その他リサイクル事業も、処理量が順調に推移したため増収となった。

その他事業

売上高 57億円 (前年同期比 +16%)

防音建材事業は、大型病院向けX線遮蔽鉛建材及び一般防音向け制振遮音材が好調に推移。

土木・建築・プラントエンジニアリング事業は、建築・土木の売上が増加、大型プラント案件も完工となった。

運輸部門は、運送荷物やリサイクル原料等の扱い量が増加。

商社部門は、国内金属価格の上昇に伴い増収。

以上のほか、環境分析部門を合わせたその他事業全体の売上高は前年同期比16%の増収となった。

3. 連結貸借対照表 (1/2)

(単位：百万円)

科 目	前 期 (平成25年3月31日)		当上半期 (平成25年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
「資産の部」		%		%
I 流動資産	61,384	42.1	61,018	42.0
現金・預金	11,414		9,923	
受取手形及び売掛金	14,667		15,146	
たな卸資産	31,295		32,187	
繰延税金資産	430		574	
その他	3,576		3,185	
貸倒引当金	△0		△0	
II 固定資産	84,429	57.9	84,111	58.0
有形固定資産	54,322	37.3	53,011	36.5
建物及び構築物	10,175		9,906	
機械装置及び運搬具	26,221		25,252	
土地・鉱業用地	16,948		16,948	
建設仮勘定	630		590	
その他	347		312	
無形固定資産	23,767	16.3	24,195	16.7
のれん	548		535	
鉱業権	23,166		23,614	
その他	52		45	
投資その他の資産	6,339	4.3	6,904	4.8
投資有価証券	4,319		4,610	
長期貸付金	10		10	
繰延税金資産	544		309	
その他	2,221		2,730	
貸倒引当金	△756		△756	
資産合計	145,814	100.0	145,130	100.0



3. 連結貸借対照表 (2/2)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 期 (平成25年3月31日)		当上半期 (平成25年9月30日)	
		金額	構成比	金額	構成比
「負債の部」			%		%
I 流動負債		45,951	31.5	51,954	35.8
支払手形及び買掛金		6,158		7,161	
短期借入金		22,478		22,478	
1年以内返済予定の長期借入金		2,897		9,284	
コマーシャル・ペーパー		6,000		7,000	
未払法人税等		2,308		725	
引当金		285		317	
その他		5,824		4,987	
II 固定負債		43,269	29.7	35,514	24.5
長期借入金		31,560		24,082	
退職給付引当金		2,191		2,051	
その他の引当金		501		536	
再評価に係る繰延税金負債		5,061		5,061	
その他		3,955		3,783	
負債合計		89,220	61.2	87,469	60.3
「純資産の部」					
I 株主資本		46,179	31.7	45,012	31.0
資本金		14,630		14,630	
資本剰余金		9,876		9,876	
利益剰余金		21,696		20,529	
自己株式		△23		△23	
II その他の包括利益累計額		10,413	7.1	12,648	8.7
その他有価証券評価差額金		781		1,177	
繰延ヘッジ損益		482		106	
土地再評価差額金		8,290		8,290	
為替換算調整勘定		859		3,073	
純資産合計		56,593	38.8	57,661	39.7
負債・純資産合計		145,814	100.0	145,130	100.0



4. 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前上半期 (24/4~24/9)	当上半期 (25/4~25/9)	前期 (24/4~25/3)
売上高	46,633	59,564	103,654
営業利益	△1,278	1,975	534
営業外収益	287	862	2,741
(内、為替差益)	(—)	(—)	(2,214)
営業外費用	1,073	2,316	639
(内、為替差損)	(768)	(2,037)	(—)
経常利益	△2,063	522	2,636
特別利益	2	4	86
特別損失	209	148	5,290
(内、減損損失)	(—)	(—)	(4,930)
(内、固定資産除却損)	(201)	(110)	(278)
税引前当期利益	△2,270	378	△2,568
法人税・住民税及び事業税	161	789	2,741
法人税等調整額	△611	76	△153
当期利益	△1,820	△488	△5,156
価格			
亜鉛：(LME Settlement \$/t)	(\$1,908) 千円	(\$1,850) 千円	(\$1,950) 千円
国内価格/t	197.2	231.7	208.7
鉛：(LME Settlement \$/t)	(\$1,976) 千円	(\$2,079) 千円	(\$2,114) 千円
国内価格/t	208.2	265.7	228.5
銀：(London Fixing \$/oz)	(\$29.7) 千円	(\$22.2) 千円	(\$30.5) 千円
国内価格/kg	77.3	72.5	83.0
為替相場：¥/\$ (TTM)	79.4	98.9	83.1



5. 連結キャッシュ・フロー計算書

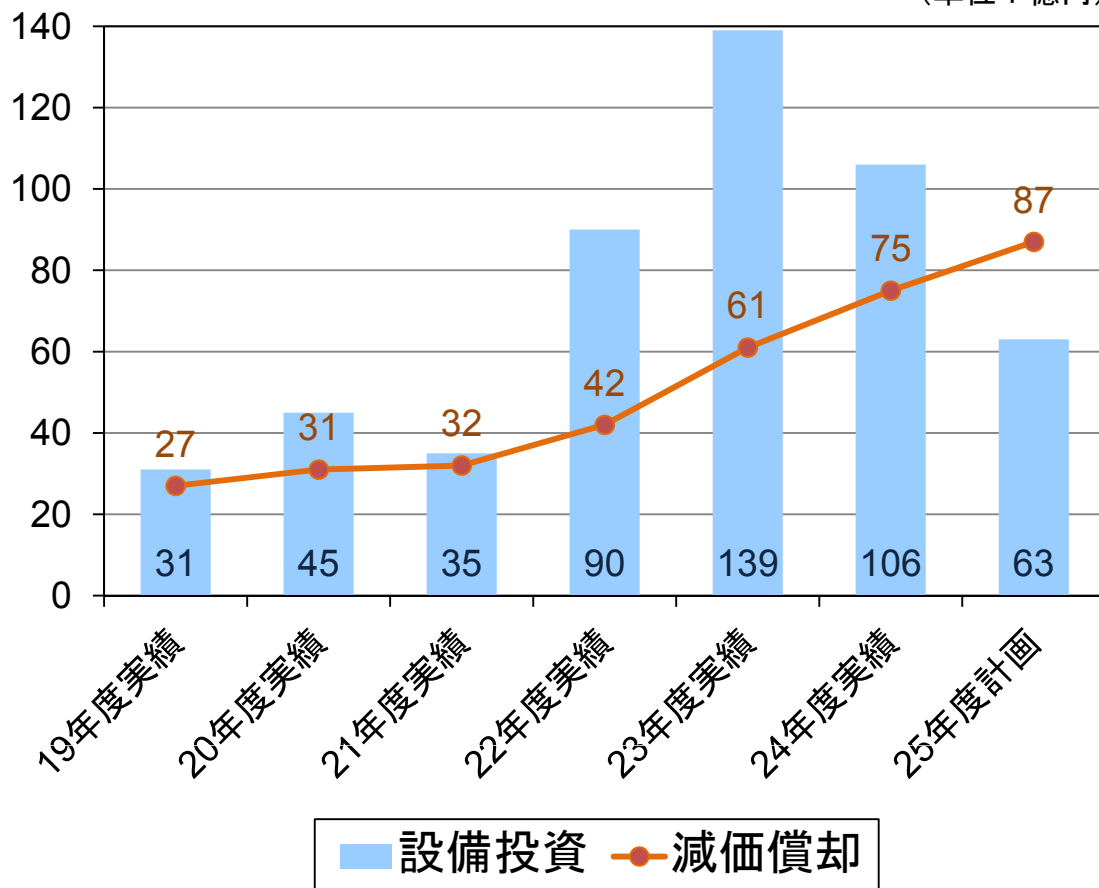
(単位：百万円)

区 分	前上半期 (24/4~24/9)	当上半期 (25/4~25/9)	対前年度比 増 減
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期利益	△2,270	378	2,648
2. 減価償却費	3,266	4,333	1,067
3. 棚卸資産増減	2,066	△836	△2,903
4. 売上債権増減	1,453	△270	△1,723
5. 仕入債務増減	1,410	725	△685
6. 利息・配当金の受取額	69	80	11
7. 利息の支払額	△220	△284	△63
8. 法人税等の支払・還付額	736	△2,334	△3,071
9. その他	685	606	△78
計	7,197	2,398	△4,798
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産取得額	△4,688	△1,667	3,020
2. 無形固定資産取得額	△3,573	△1,357	2,215
3. 投資有価証券の売却・取得額	△2	△2	0
4. その他	157	270	113
計	△8,106	△2,757	5,349
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有利子負債の増減	△2,866	△450	2,416
2. 親会社の配当支出	△950	△678	271
3. その他	△65	△9	55
計	△3,882	△1,138	2,743
IV 現金・現金同等物に係る換算差額	112	6	△105
V 現金・現金同等物の増減額	△4,679	△1,491	3,188
VI 現金・現金同等物の期末残高	11,865	9,923	△1,941



6. 設備投資・減価償却

(単位：億円)



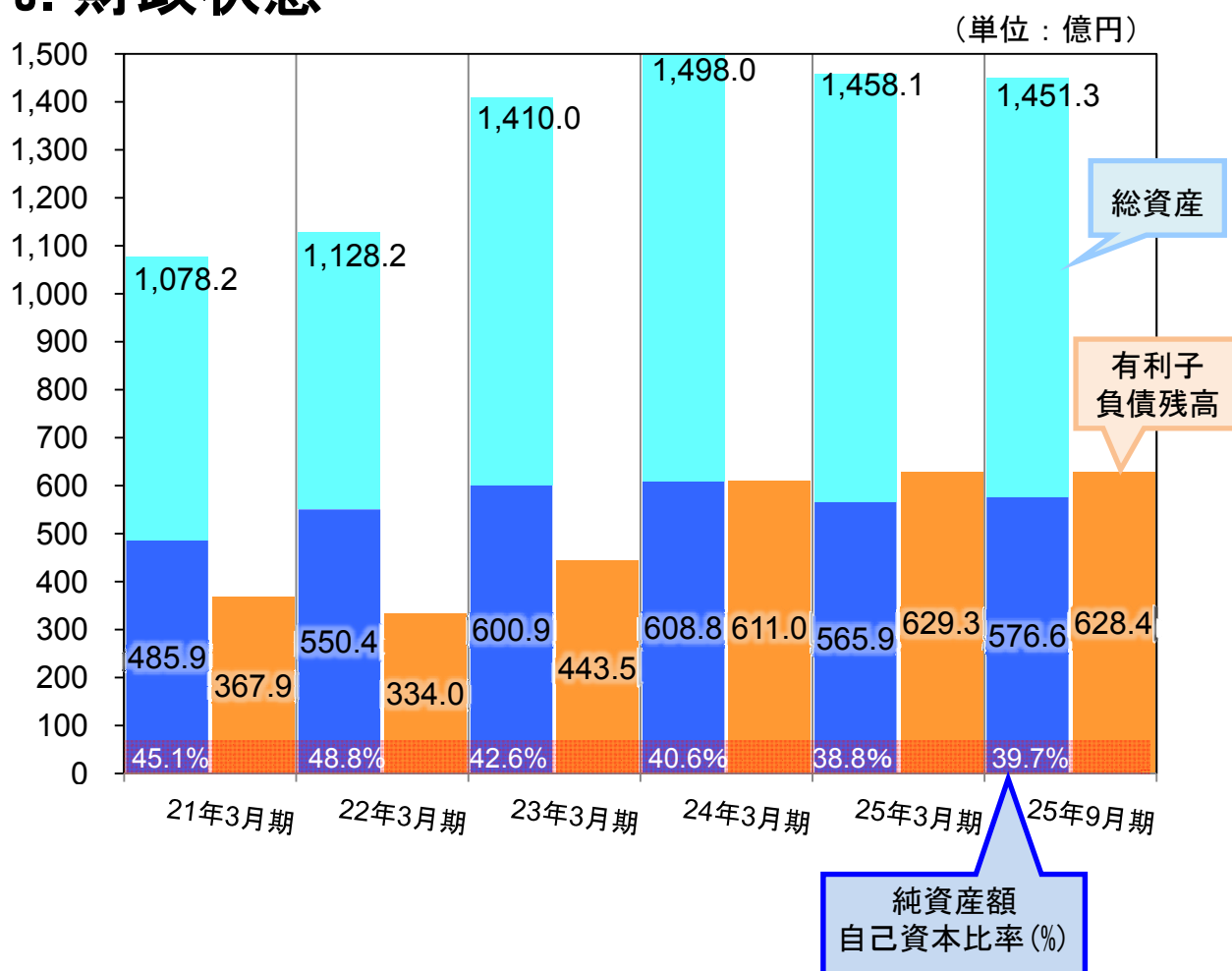
7. 有利子負債残高

(単位：百万円)

区分	H24/9	H25/3	H25/9	対前期末比 増減
コマーシャル・ペーパー	1,000	6,000	7,000	1,000
短期借入金	22,478	22,478	22,478	—
長期借入金	34,312	34,457	33,366	△1,090
合計	57,790	62,935	62,844	△90



8. 財政状態



	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期	145,130	57,661	39.7	424.61
25年3月期	145,814	56,593	38.8	416.75

	1株当たり純利益	自己資本純利益率 (ROE)	総経常利益率	営業利益率	高率
	円 銭	%	%	%	%
25年9月期	△3.59	△0.8	0.4	3.3	
25年3月期	△37.97	△8.8	1.8	0.5	

Ⅱ. 平成25年度 連結業績予想



1. 連結業績予想

%表示は前年同期との増減率

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当上半期(実績)	59,564 28%	1,975 —	522 —	△488 —
通 期(予想)	119,000	3,500	2,400	200

2. セグメント別業績予想

①売上高

(単位：百万円)

	製錬	資源	電子部材	環境・ リサイクル	その他	合計
当上半期(実績)	40,432	7,674	3,409	2,299	5,748	59,564
通期(予想)	80,900	14,400	6,900	4,400	12,400	119,000

②営業利益

(単位：百万円)

	製錬	資源	電子部材	環境・ リサイクル	その他	消去	合計
当上半期(実績)	1,688	△1,202	484	454	463	86	1,975
通 期(予想)	3,300	△2,600	1,000	800	1,000	—	3,500

3. 前提条件

		H25/上 (実績)	H25/下 (予想)	通期 (予想)
亜鉛	： (LME Settlement) \$/t	1,850	1,950	1,900
鉛	： (LME Settlement) \$/t	2,079	2,200	2,139
銀	： (London Fixing) \$/oz	22.2	22.5	22.4
為替相場	¥/\$	98.9	98.0	98.4

○メガソーラー発電事業に参入

平成24年7月から「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づく「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」が施行されました。これに伴い、太陽光発電事業へ参入する企業が増えてきております。

このような背景のなか、当社におきましても、新たな事業としてメガソーラー発電事業に参入することを決定し、当社藤岡事業所（群馬県藤岡市）において現在基礎工事に着工し、来年5月の電力供給を目指しております。

【事業計画の概要】

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| 1) 設置場所 | 群馬県藤岡市中387番地
東邦亜鉛株式会社 藤岡事業所内 |
| 2) 設置面積 | 約16,000㎡ |
| 3) 発電出力 | 約1MW |
| 4) 発電開始予定 | 平成26年5月 |
| 5) 投資額 | 約3億3千万円 |

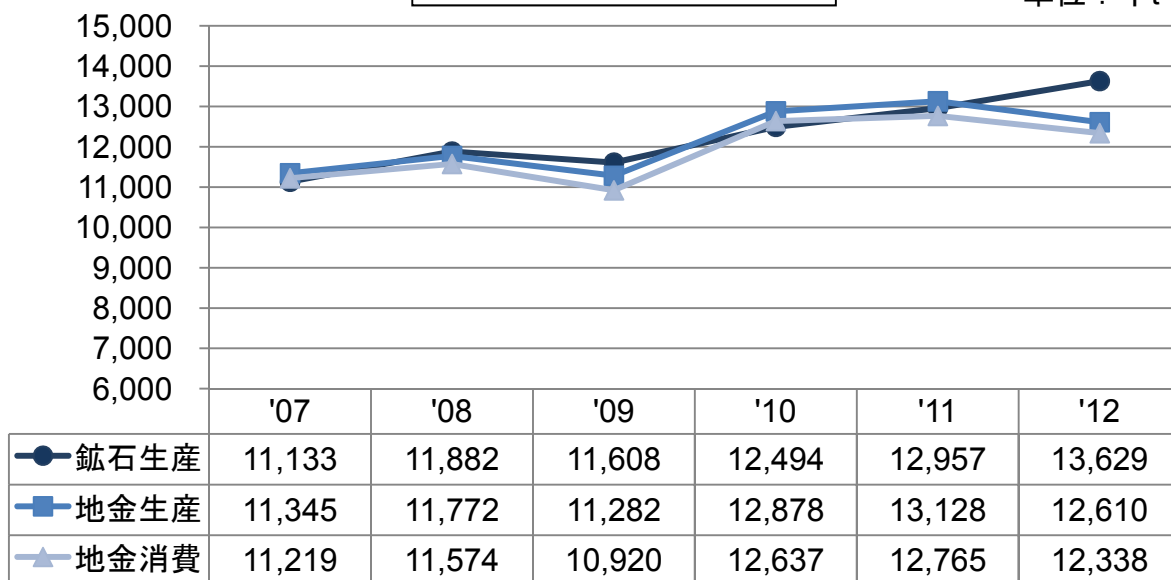


完成イメージ図

1. 世界の亜鉛・鉛の需給推移

亜鉛（世界計）

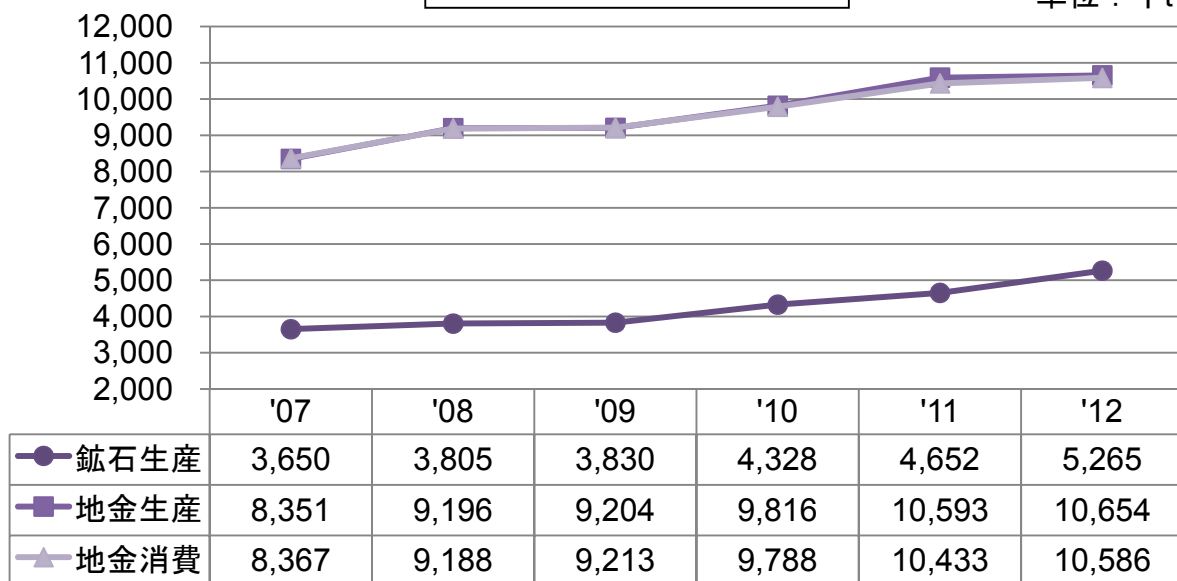
単位：千t



出典 国際鉛亜鉛研究会

鉛（世界計）

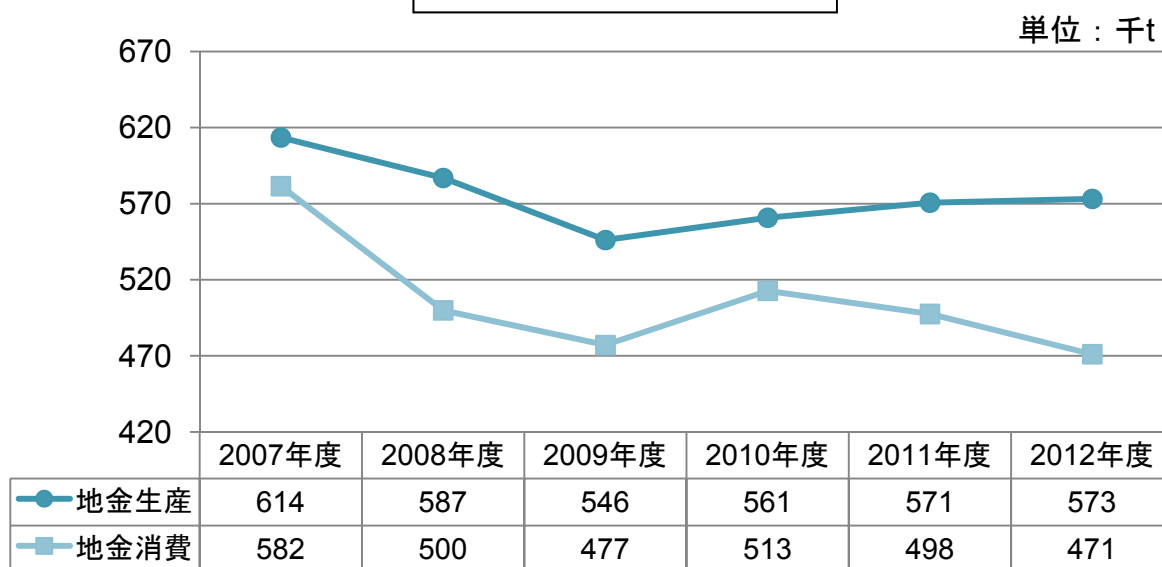
単位：千t



出典 国際鉛亜鉛研究会

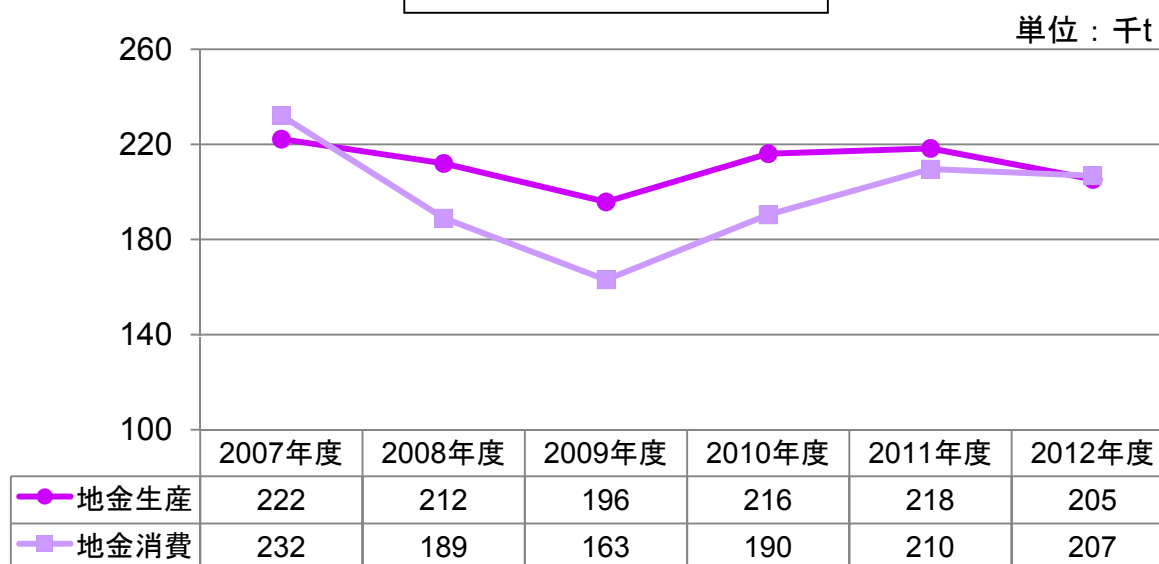
2. 国内の亜鉛・鉛の需給推移

亜鉛（国内計）



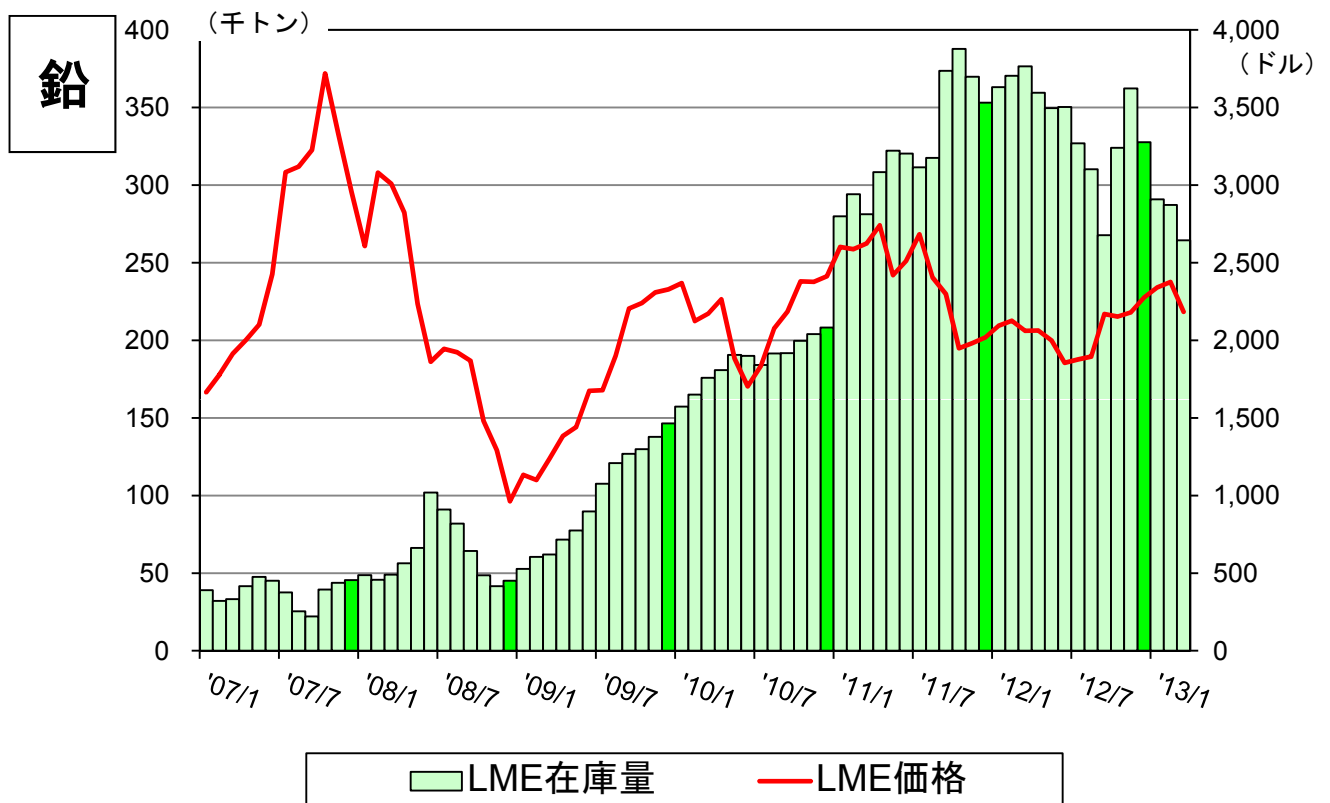
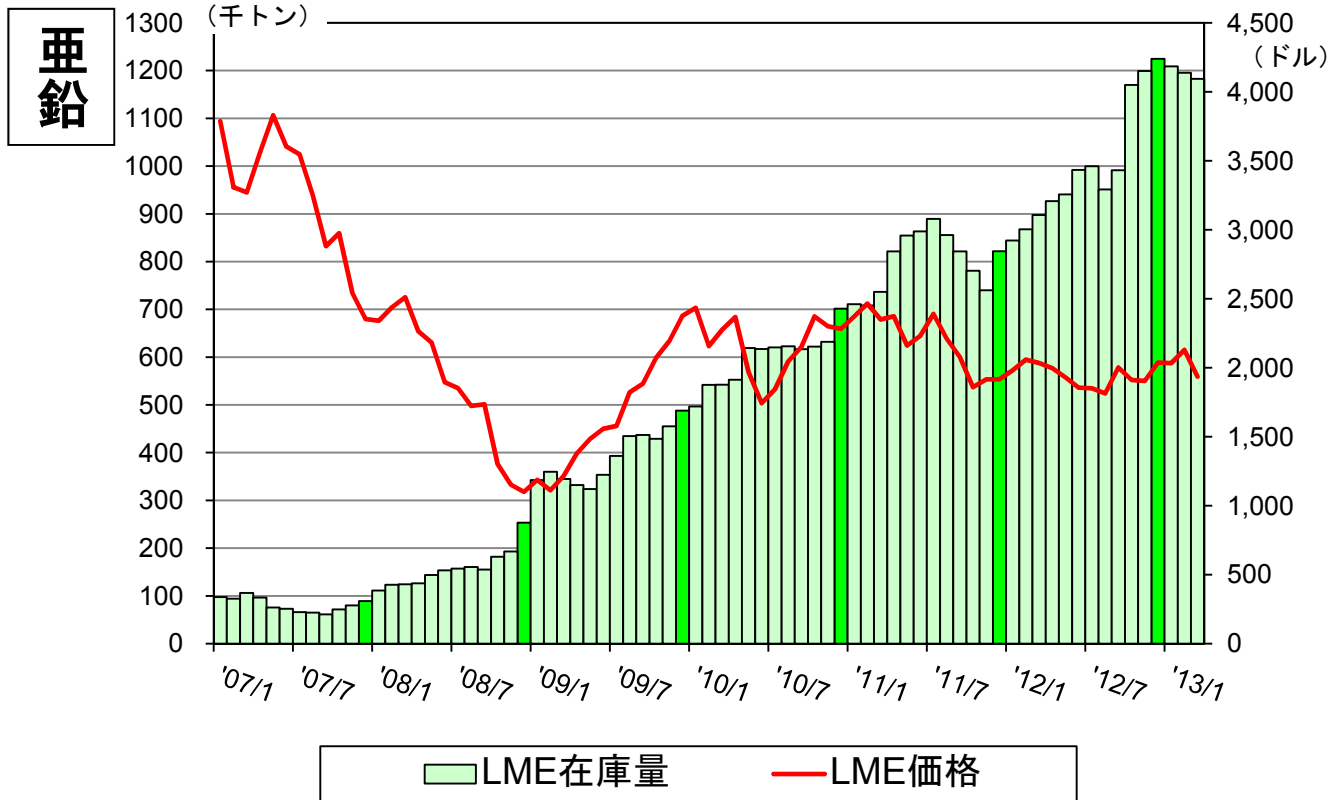
出典 経済産業省資源エネルギー庁

鉛（国内計）



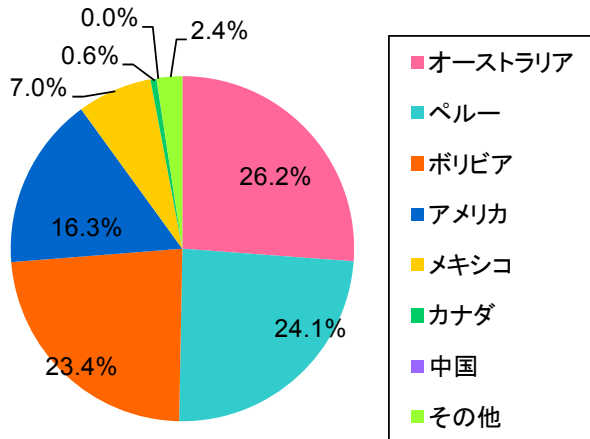
出典 経済産業省資源エネルギー庁

3. 亜鉛・鉛の価格と在庫の推移



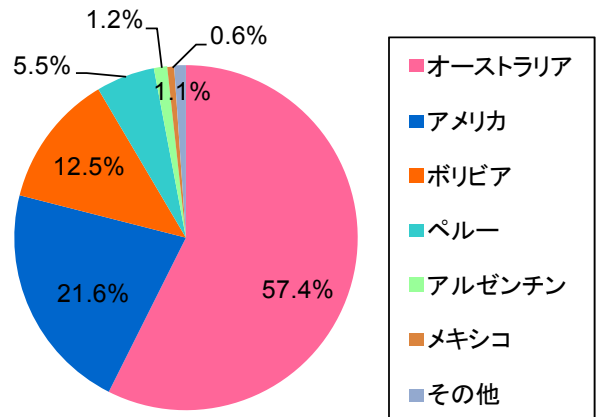
4. 亜鉛・鉛の鉱石輸入と国内需要

日本の亜鉛鉱石の輸入国
('12年 合計463,657t)



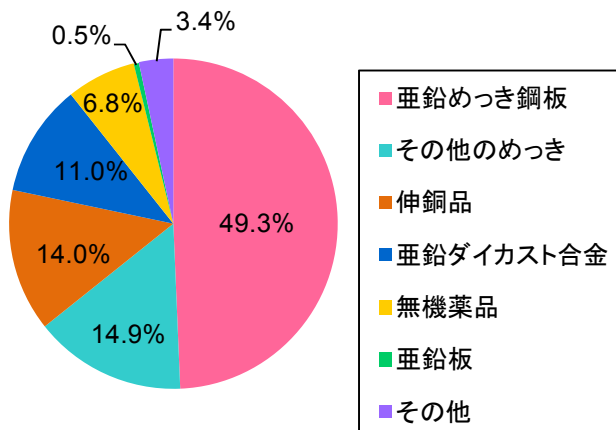
出典 経済産業省
資源エネルギー庁

日本の鉛鉱石の輸入国
('12年 合計91,467t)



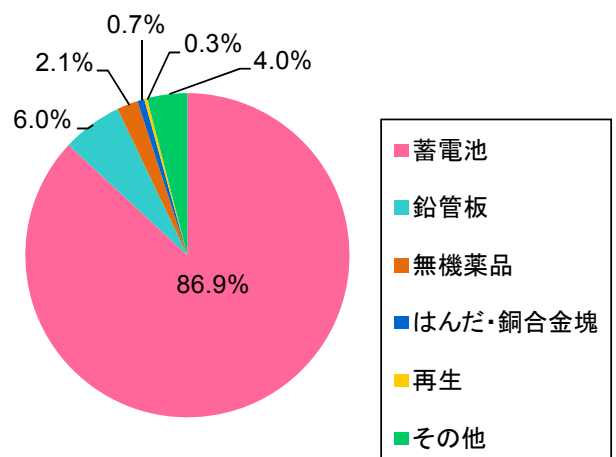
出典 経済産業省
資源エネルギー庁

亜鉛の国内需要
('12年 合計354,789t)



出典 経済産業省
資源エネルギー庁

鉛の国内需要
('12年 合計206,995t)

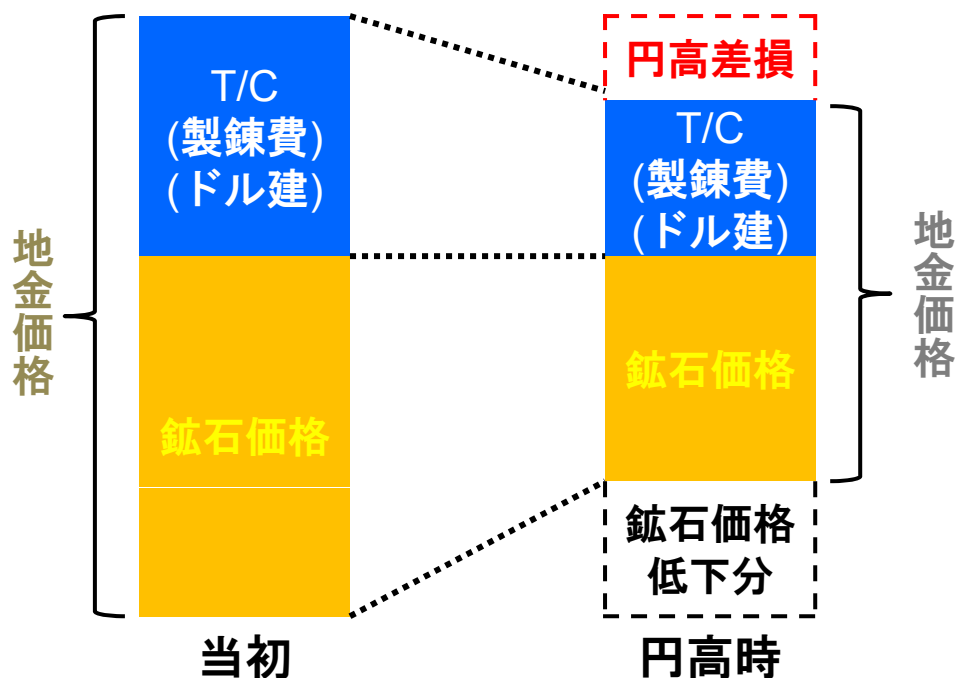


出典 経済産業省
資源エネルギー庁

5. 製錬事業の収益構造

主な収益要因

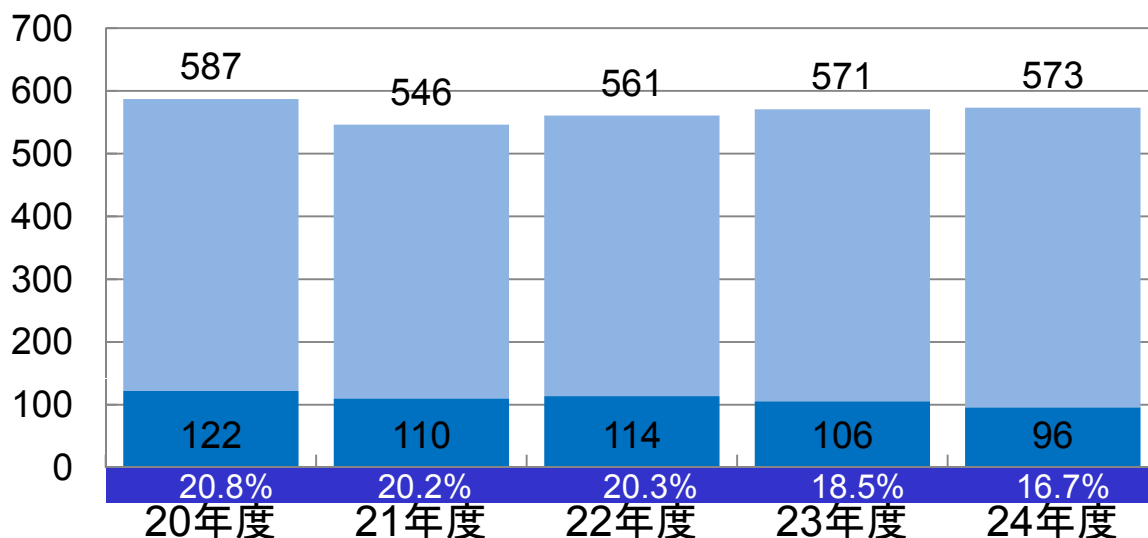
- (1) LME（ロンドン金属取引所）
- (2) 為替レート
- (3) T/C（Treatment Charge）
（製錬費）
- (4) 採収差量



- 国内価格はLME価格（ドル建）に連動しているの
で、円高になるとその分地金価格は下落し、売上高
が減少する。
- 海外鉱山会社との買鉱交渉による当社の取り分であ
る製錬費（T/C）がドル建なので、円高になると
その分手取りが減少する。

6. 製錬業界における当社の位置

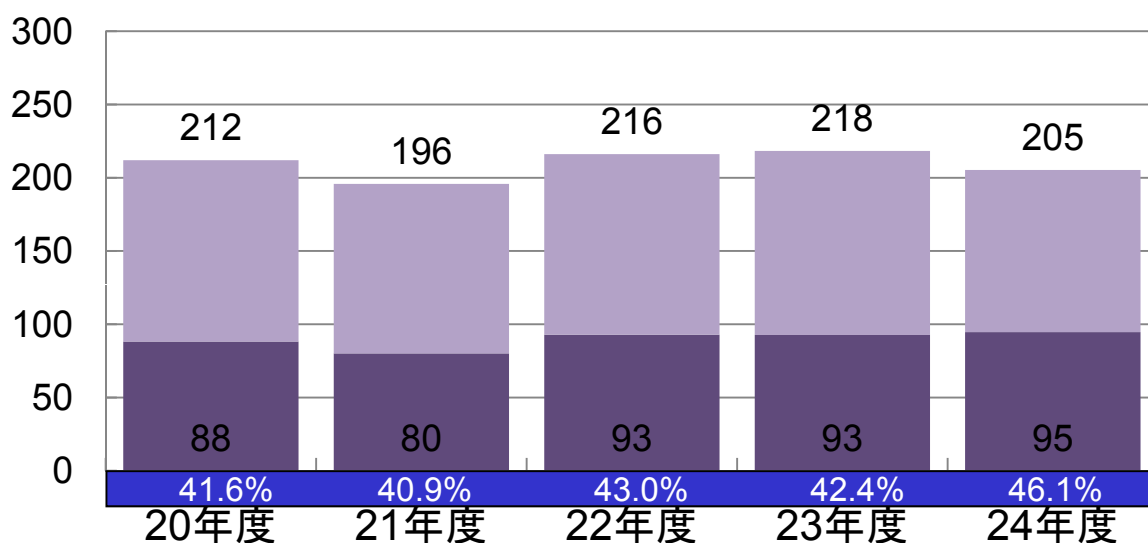
亜鉛国内生産量 (千t)



出典 経済産業省資源エネルギー庁

■ 当社 ■ 国内他社

鉛国内生産量 (千t)



出典 経済産業省資源エネルギー庁

■ 当社 ■ 国内他社

7. 主要製品の用途と売上の推移

主な用途

亜鉛	亜鉛メッキ鋼板、一般メッキ、ダイカスト、伸銅品
鉛	バッテリー、電線、無機薬品、鉛管板
銀	フィルム、メッキ、電気接点
酸化亜鉛	ゴム（タイヤ）、フェライト、触媒
硫酸	化学肥料、合成繊維、化学工業薬品、石油精製
電子部品	産業機器、OA機器、車載電装品、パソコン
電子材料 《プレーティング》	接点およびコネクタ (携帯電話、デジタル機器、車載電装品)
《電解鉄》	特殊合金、超耐熱鋼、磁性材料、触媒

製品別売上の推移（連結）

	上段：数量 (t)				下段：金額 (百万円)	
	21年度	22年度	23年度	24年度	24年度／上	25年度／上
亜鉛製品	121,704	127,370	100,572	107,578	55,061	58,582
	25,027	27,283	19,524	20,366	9,890	12,468
鉛製品	83,741	94,069	91,994	87,884	43,945	42,711
	17,578	20,901	19,595	18,367	8,407	10,607
電気銀	308	347	342	353	155	182
	14,519	22,701	30,651	29,053	11,742	12,823
硫酸	242,654	246,782	239,056	260,134	108,361	118,323
	1,221	1,398	1,468	1,689	810	817
電子部品	2,908	3,890	2,974	2,706	1,419	1,407
電子材料等	3,761	4,471	4,228	3,890	2,032	2,063
酸化亜鉛	2,343	2,875	1,494	2,178	1,036	1,138
廃棄物処理	1,966	1,978	1,500	2,171	1,008	1,168
防音建材	1,754	1,874	2,016	1,924	999	1,046
完成工事高	3,284	4,279	4,701	2,619	851	1,272
その他	9,224	11,974	17,759	18,684	8,435	14,750
合計	83,592	103,628	105,914	103,654	46,633	59,564